

平成22年1月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年6月9日

上場会社名 モロゾフ株式会社

上場取引所 東大

コード番号 2217 URL <http://www.morozoff.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川喜多 佑一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 尾崎 史朗

四半期報告書提出予定日 平成21年6月12日

TEL 078-822-5000

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年1月期第1四半期の業績(平成21年2月1日～平成21年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
22年1月期第1四半期	7,784	—	379	—	384	—	210	—
21年1月期第1四半期	7,884	6.4	638	△0.5	630	△2.4	357	△43.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年1月期第1四半期	5.79	—
21年1月期第1四半期	9.84	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
22年1月期第1四半期	18,240	11,468	62.9	315.57
21年1月期	19,231	11,486	59.7	316.00

(参考) 自己資本 22年1月期第1四半期 11,468百万円 21年1月期 11,486百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年1月期	—	0.00	—	6.00	6.00
22年1月期	—				
22年1月期(予想)		0.00	—	6.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年1月期の業績予想(平成21年2月1日～平成22年1月31日)

(％表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期累計期間	14,000	—	500	—	550	—	250	—	6.88
通期	28,200	1.0	550	5.8	600	5.4	150	—	4.13

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年1月期第1四半期	36,692,267株	21年1月期	36,692,267株
② 期末自己株式数	22年1月期第1四半期	350,522株	21年1月期	341,379株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年1月期第1四半期	36,346,586株	21年1月期第1四半期	36,362,410株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。業績予想に関しましては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い、四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機による急速な景気の悪化が企業業績や雇用情勢に影響を及ぼし、個人消費が低迷する厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社はお菓子を通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢とし、商品の開発・改善により売上向上に取り組むとともに、「すべてはお客様の笑顔のために」を基本とし、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供し続けることに注力いたしました。

売上高につきましては、バレンタインデーやホワイトデーをはじめとするイベント商戦の成功はあったものの、個人消費が冷え込む中、デイリーユース向けの洋生菓子が低調に推移し、当第1四半期会計期間の売上高は7,784百万円となりました。

損益面におきましては、減収に加え、包装紙類や紙器類を中心とした原材料高などにより売上原価が上昇し、営業利益は379百万円、経常利益は384百万円、四半期純利益は210百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

①財政状態

当第1四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ991百万円減少し、18,240百万円となりました。資産の増減の主なもの、有価証券の増加額2,437百万円、現金及び預金の増加額563百万円、受取手形及び売掛金の減少額2,708百万円、商品及び製品の減少額1,584百万円であります。負債は前事業年度末に比べ973百万円減少し、6,771百万円となりました。これは主に賞与引当金の増加額328百万円、支払手形及び買掛金の減少額1,191百万円によるものであります。純資産は前事業年度末に比べ18百万円減少し、11,468百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の減少額8百万円、利益剰余金の減少額7百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ654百万円増加し、当第1四半期末には1,336百万円となりました。

当第1四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間における営業活動の結果得られた資金は3,332百万円となりました。これは主に売上債権の減少額2,708百万円、たな卸資産の減少額1,335百万円、仕入債務の減少額1,191百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間における投資活動の結果使用した資金は2,494百万円となりました。これは主に有価証券の取得による支出2,044百万円、定期預金の預入による支出300百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間における財務活動の結果使用した資金は183百万円となりました。これは主に配当金の支払額181百万円によるものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年3月24日に発表いたしました平成22年1月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想について変更はございません。

なお、今後の経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第1四半期会計期間(自 平成21年2月1日 至 平成21年4月30日)

記載すべき重要な事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(3) 追加情報

当第1四半期会計期間(自 平成21年2月1日 至 平成21年4月30日)

当社は、平成20年度の法人税法の改正を契機として資産の利用状況等を見直した結果、機械及び装置の耐用年数を変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年4月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	946,107	382,318
受取手形及び売掛金	1,745,094	4,453,146
有価証券	2,767,771	330,242
商品及び製品	533,730	2,117,898
仕掛品	478,567	251,298
原材料及び貯蔵品	426,133	404,928
その他	471,066	315,319
貸倒引当金	△7,100	△17,700
流動資産合計	7,361,371	8,237,452
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,806,002	1,802,619
土地	4,521,681	4,521,681
その他(純額)	1,813,105	1,794,726
有形固定資産合計	8,140,788	8,119,026
無形固定資産	115,470	123,309
投資その他の資産		
投資有価証券	1,292,775	1,318,980
その他	1,356,156	1,459,039
貸倒引当金	△26,300	△26,100
投資その他の資産合計	2,622,631	2,751,919
固定資産合計	10,878,891	10,994,255
資産合計	18,240,262	19,231,708
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,786,047	2,977,872
短期借入金	1,850,000	1,850,000
未払法人税等	370,900	314,704
賞与引当金	633,306	304,490
その他	1,210,641	1,321,791
流動負債合計	5,850,894	6,768,857
固定負債		
退職給付引当金	52,814	52,144
その他	868,008	923,886
固定負債合計	920,822	976,031
負債合計	6,771,717	7,744,888

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年4月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,737,467	3,737,467
資本剰余金	3,920,915	3,920,840
利益剰余金	3,744,511	3,752,015
自己株式	△87,962	△85,155
株主資本合計	11,314,931	11,325,168
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32,449	40,486
土地再評価差額金	121,164	121,164
評価・換算差額等合計	153,613	161,650
純資産合計	11,468,544	11,486,819
負債純資産合計	18,240,262	19,231,708

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年4月30日)
売上高	7,784,251
売上原価	4,361,722
売上総利益	3,422,529
販売費及び一般管理費	3,043,277
営業利益	379,252
営業外収益	
受取利息	3,266
受取配当金	1,202
受取賃貸料	3,558
その他	7,863
営業外収益合計	15,890
営業外費用	
支払利息	7,388
賃貸費用	2,414
その他	807
営業外費用合計	10,610
経常利益	384,531
特別利益	
貸倒引当金戻入額	10,659
特別利益合計	10,659
特別損失	
固定資産除売却損	4,451
特別損失合計	4,451
税引前四半期純利益	390,739
法人税、住民税及び事業税	357,253
法人税等調整額	△177,114
法人税等合計	180,138
四半期純利益	210,600

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	390,739
減価償却費	169,633
賞与引当金の増減額(△は減少)	328,816
退職給付引当金の増減額(△は減少)	669
前払年金費用の増減額(△は増加)	97,737
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10,400
支払利息	7,388
受取利息及び受取配当金	△4,469
固定資産除売却損益(△は益)	4,451
売上債権の増減額(△は増加)	2,708,052
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,335,693
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,191,824
その他	△209,079
小計	3,627,409
利息及び配当金の受取額	1,798
利息の支払額	△7,569
法人税等の支払額	△289,312
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,332,325
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△300,000
有価証券の取得による支出	△2,044,979
有形及び無形固定資産の取得による支出	△151,392
投資有価証券の取得による支出	△1,051
その他	3,019
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,494,404
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△181,174
その他	△2,732
財務活動によるキャッシュ・フロー	△183,906
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	654,013
現金及び現金同等物の期首残高	682,641
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,336,655

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

前第1四半期累計期間(平成20年2月1日～4月30日)

科目	前年同四半期 (平成21年1月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	7,884,437
II 売上原価	4,210,813
売上総利益	3,673,623
III 販売費及び一般管理費	3,035,126
営業利益	638,497
IV 営業外収益	14,703
V 営業外費用	22,563
経常利益	630,637
VI 特別利益	8,500
VII 特別損失	9,268
税引前四半期純利益	629,869
法人税、住民税及び事業税	272,097
四半期純利益	357,772

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期累計期間(平成20年2月1日～4月30日)

	前年同四半期 (平成21年1月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	629,869
減価償却費	174,689
賞与引当金の増減額(減少:△)	328,684
退職給付引当金の増減額(減少:△)	2,238
前払年金費用の増減額(増加:△)	42,386
貸倒引当金の増減額(減少:△)	△8,500
支払利息	9,713
受取利息及び受取配当金	△4,377
固定資産除売却損	9,268
売上債権の増減額(増加:△)	2,165,523
たな卸資産の増減額(増加:△)	1,318,994
仕入債務の増減額(減少:△)	△1,062,959
その他	△308,188
小計	3,297,342
利息及び配当金の受取額	3,536
利息の支払額	△9,837
法人税等の支払額	△62,729
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,228,311

	前年同四半期 (平成21年1月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△798,916
有価証券の売却による収入	304,470
有形・無形固定資産の取得による支出	△724,473
投資有価証券の取得による支出	△1,048
投資有価証券の売却による収入	115
その他の投資の支払額	△33,928
その他の投資の戻入額	6,774
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,247,007
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△173,930
その他	△793
財務活動によるキャッシュ・フロー	△174,724
IV 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	1,806,579
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,249,292
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	3,055,872

6. その他の情報

販売実績

当第1四半期会計期間の販売実績を事業部門別商品群別に示すと、次のとおりであります。

区分	当第1四半期会計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年4月30日)
干菓子群 (千円)	5,563,267
洋生菓子群 (千円)	1,724,952
その他菓子群 (千円)	86,574
菓子部門計 (千円)	7,374,794
喫茶・レストラン (千円)	409,457
合計 (千円)	7,784,251

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期会計期間の販売実績を事業部門別商品群別に示すと、次のとおりであります。

区分 (商品群)	主要品目
干菓子群	(チョコレート) プレミアムチョコレートセレクション、セピアの宝石、りんごのチョコレート、ピュアチョコレート等。
	(キャンディ) ファンシーキャンディ、ココアピーナッツ等。
	(焼菓子) アルカディア、オデット、ティーブレイク、ファヤージュ、パリュージュ等。
	(レトルト菓子) ファンシーデザート、フルーツオブフルーツ、白いチーズケーキ、ザ・プリン等。
	(詰合せ) ハッピーパーティ等。
洋生菓子群	(チルドデザート) カスタードプリン、さくらんぼのプリン、さくらのゼリー、フルージェル等。
	(ケーキ) チーズケーキ、チョコレートケーキ、ミニケーキ等。
	(半生菓子) ブロードランド、ハイランド等。
その他菓子群	焼きたてクッキー、グラスオショコラ等。